



市民憲章推進大会

市民歌を初披露

平成22年度市民憲章推進大会は、11月3日、西根地区体育館で開催されました。大会では、この日制定の市民歌が初めて披露されたほか、昨年まで別日程で開催していた少年少女の詩「江間章子賞」授与式が同時に開催されました。

大会には約400人が出席。市民憲章唱和の後、地域発展に貢献した方々に表彰状や感謝状が贈られたほか、小林仁さん（樺沢）と新坂正見さん（上寄木）による、まじぶくり講演会が行われました。江間章子賞授与式では、受賞者4人が作品を朗読したほか、市民歌披露では、作詞者の保岡直樹さん（東京都）や、作曲者の林芳輝さん（温泉郷）などが見守る中、西根中学校と西根第一中学校の生徒合わせて70人が、市民歌を声高らかに斉唱しました。

なお、当日の受賞者は次の方々です（敬称略）。

◎市勢功労者表彰
▼功労表彰 佐々木正義（わし森）、吉田一（奇木新田）、齊藤洋子（大久保）、畠山榮子（荒木田）、加藤正（館腰）、松浦和

美（堀切）、工藤忠義（寺田）、米田兼彦（野駄）、畠山信雄（北寄木）、関口善美智（南寄木）、勝又安正（荒屋新町）、田村佐悦（寺田）、高橋末治（大久保）、松村嘉昭（中関）、八重樫俊則（東）
▼特別表彰 小林潤志郎（柏台三丁目）、高橋伸也（奇木新田）、永井陽一（愛の山）、畠山長太（曲田横間）
▼善行表彰 佐藤智（川原目）、株式会社十文字チキンカンパニー
◎市民憲章推進協議会長表彰
▼感謝状 吉川ツル（時森）、川村六郎（駅前二区）、大更小プラスバンド部、山口玲子（上野駄）、伊藤トメ（中平笠）
◎少年少女の詩「江間章子賞」
▼江間章子賞 「はじめてのてがみ」東館桃愛（柏台小1年）、「いつもいっしょ」関柚月

（田山小3年）、「夏休みすころく」佐藤俊兵（大更小5年）、「夏の追憶」畠山瑞生（盛岡市立北松園中2年）
▼市長賞 「にらめっこ」千葉青（平笠小1年）、「わたしのノート」乙部琳（松野小3年）、「神様か鬼か」吉田大輔（田山小6年）、「引越し」中西駿乃介（盛岡市立城東中1年）
▼教育長賞 「いちにちのおわりに」小泉健（奇木小1年）、「月」高橋未夢（平笠小4年）、「自転車で冒険」菅野拓海（奥州市立大田代小5年）、「おかえり」伊藤愛蓮（西根中3年）



江間章子賞授与式出席者の皆さん

八幡平市民歌

詩 保岡直樹
曲 林芳輝

Musical score for 'Yamanaka City Song' with lyrics in Japanese. The score includes a key signature of one flat, a 4/4 time signature, and a tempo marking of quarter note = 100. Dynamics range from mp to f.

八幡平市民歌

作詞 保岡直樹
作曲 林芳輝

一、 若い息吹に 満ちあふれ
農と輝の 夢よぶ大地
ながれ清らかな 川がある
いのち育む 土がある
四季の恵みの 幸うけて
ああ あしたを拓く 八幡平市

二、 花はリンドウ 咲き薫り
ふれあう人の和 明るい笑顔
みどり豊かな 山がある
歴史ささやく 路がある
心ひとつに 肩よせて
ああ しあわせ築く 八幡平市

三、 伸びるアカマツ たくましく
飛翔くヤマドリ 輝く空へ
ここに理想の 街がある
未来を彩る 虹がある
力あわせて 躍進の
ああ 希望に燃える 八幡平市